三和新報

THE SANWASHIMPO

第235號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く）購読料 1カ月 50円

2月8日（火曜日）

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

眼鏡専門 レフラクトメーター完備 玉屋 平市二丁目 電910

変死体は大浦の家出娘

母親＝フに おちない死因

昨報＝去る七日午前十時ころ平市上平窪字真似井地内の杉林で発見された十七ぢぐらいのオカツパ頭の少女の変死体は同日夕刻に至り去月二十七日午後四時ころ流行歌手にあこがれて家出し消息を絶つた大浦村狐塚字古川農業高崎春義さんの二女ケイ子さん(一七)とわかり家人に引渡された。ケイ子さんは昨年八月ころから神経衰弱で自宅療養していたものである。平署ではケイ子さんが帰宅する道に迷つて現場附近をさまよつているうちガケからすべり落ち気を失つたまま空腹と寒さで凍死したものと断定しているが、ケイ子さんの実母サタヨさん(三三)はケイ子さんを捜しに出た義兄の浅倉良三さんが内郷市綴駅で売店のおばさんと駅員から「ケイ子さんに似た娘が二十八日のヒルすぎ待合室にしよんぼりしているのを、小柄な若い男が手を引き連れていつた」という聞込をしており、悪い男に誘惑されて殺されたのではないかといつておりケイ子さんの死はナゾに包まれている。

十一日 好間村、大利合併

好間村は二月十一日に簑輪村の一部大利部落を合併人口二萬二千の大村として発足する。好間村は古河、隅田川、鳳城、上好間炭鉱などをひかえた鉱業村として面積十六・七八平方キロ、四千三百二十戸、人口二萬一千七百十七人の目本でも十指の中に入る大村だつたが合併促進法で薪炭の生産地簑輪村大利部落（面積十平方キロ、戸数百五十七、八百八人）を併合することになつたもので有権者は一萬一千百十九人から一萬一千五百五十三人となつた。

オートにはねられ重傷

八日午前八時ころ下小川村上平字清水農横山ミツさん(五九)は自宅前の道路を横切ろうとして上小川村十一日から二十五日まで昼夜二回県内十カ所でひらく衆院選立候補者の立会演説会の順序が七日の抽せんでつぎの通り決つた。

三区は関内正一、鈴木直人、大河原一次、小野一雄、松井政吉、高木松吉。

立会演説の順序きまる

湯本 磐崎 公民館合併か

常磐市社会教育委員会は八日午後一時から湯本公民館でひらき旧湯本と旧磐崎公民館の単一化について協議した、教育委員会からの申入れにより審議することになつたものだがこれが実現すれば地域の特殊性が無視されるばかりでなく各執行部の活動が統一できなくなり公民館全体におよぼす影響が甚大なので社会教育についてはめくら同様の教育委員の空論が批判されている。なおこの問題については十日公民館運営審議委員会で協議があり十二日には教育委員と社会教育委員との合同会議がひらかれる。

民生施設を視察

県民生委來平

県議会民生常任委員一行十余名は九日朝來平して整肢寮診療所、養老院など民生施設を視察、生活保護法の経理状況を調査して午後から磐城、常磐両市を訪れ午後四時から常磐市役所で地元関係者と民生労働諸問題について懇談する。

風呂前菓子商福田忠治さん(三八)の運転するオートバイにはねられ転倒、安斉病院にかつぎ込まれたが後頭部裂傷、全身打撲でひん死の重傷、またミチさんにおんぶしていた孫の次夫ちゃん(三)は後頭部に二週間の裂傷を負つた。

白熱の女子プロレス

きのう平公会堂で

全日本女子プロレスリング大試合は七日夜六時から平市公会堂特設リングでひらき、広島、大阪、全日本、日本など四大女子プロレス協会の女流レスラー二十余名が肉弾相うつ白熱戦を公開、観衆を興奮と熱狂のルツボに巻き込んだ。

藤原小で上棟式

常磐市では十日午後一時から藤原小の上棟式を行う。工費七百萬円で一月十五日に着工したもので六教室建坪二百六十坪 完成は三月下旬。

「大浦小の一日」撮影会

大浦小PTAでは九日から十七日まで村内十一カ所を巡回して大浦小の一日を撮影したトーキーつき天然色スライドを上映して父兄と懇談する。このスライドは同校教員が昨年十二月上旬から撮影しはじめたもので、登校風景、朝礼、昼食、学習など子供たちの一日の生活を四十枚に集録したものである。

学校へ備品費寄附

好間農協組長 竹内萬吉

好間村愛谷好間農協組長竹内萬吉氏は去る三日亡くなつた母トヨさんの遺志として好間第二小学校の備品費に二千円を寄附した。

ダンス

スクエアダンス石城サークルでは十三日午後一時から平三小講堂で講習会を行う。

観戦記

○…メンゴイ二人のムスメがドカンとぶつつかつて組んでホグレタネリマ大根のようによく肥えたアンヨをニョキツと伸ばしてケとばしたと思つたら、ピシヤリとホツペタをヒツパタイタ。ヒツパタかれたかのムスメが歯ぎしりをかみ髪の毛を逆立てて相手の太モモをガツプリとカジつた。肉づきのいいおナカがペコペコと大きく波うつている。これが女子プロレスの生態である。ショツパナからリングサイドのカブリつきでキヨロキヨロしていた中年の父ちやんが「もうイケマセン」と目をつぶりガツクリ頭を垂れて大きな溜息をもらしていた。

重すぎるノルマについて

炭鉱特別失対事業現場のノルマが重すぎると、ストライキまで行う用意している話がある。この失対事業は日ましにふえてゆく炭鉱失業労働者を救済する一方法として炭労などが主体となつて実現させたものだが、一時的にではあれ折角見つけた職が身体がもたないからといつて投げるはその日暮しの失業者にとつて墓場行きの問題である。

関係者たちは事態を憂慮してなんとかストライキにならぬよう努力をつづけているが、充分調査の上善処、明るい労働が出来るようにしてもらいたい。

工事請負者も故意にノルマを重くしてモウケをたんまり懐にするというわけではあるまい。何事も話合いによる円満解決が一番望ましいことであり、これが出来てこそ明るい社会の基盤となる民主々義の実せんをしたということもできるのだから、お互いに相手の言分をよく聞き検討して早期解決をしてもらいたいものだ。

重すぎるノルマ

好間 特別失対現場、ストか

炭鉱失業労働者の特別失対事業現場のノルマが重すぎ、これでは死の行進だと問題になり、このまゝではストライキまで発展するのではないかとみられている現場がある。

炭労では昨冬、炭界の不況から目ましにふえてゆく炭鉱の失業者を救済しようと国会前で座り込みを行い、就労ワクの拡大を陳情した結果、常磐地方では予算一億四千百十萬円で三月末までに一日四千七百三十八名、延三十五萬五千三百五十名を、就労させることになり、好間村では、好間川の改修工事に、男女約百五十名（男二百八十円、女二百十五円）が、就労しているが、現場には、休憩小屋もなく、ノルマが、一人平均四リユーベ（一リユーベ＝一米立方）のため、労働が過重で脱落者が連日四、五名あり、このままでは〝改修工事現場死の行進〟だと驚きはじめたもので、労務者たちは明九日午後一時から古河好間労組会議室で懇談会を開き対策をねることになり就労者たちは実力行使も辞さぬもようであるが、同現場に働いている業者の手持労働者は「大してひどいとは思わぬ」と語つており成行きが注目されている。

古河、隅田川、小田炭鉱などの労組では、これを重大視して、折角獲得した失業救済事業が〝死の行進〟になるのはすてておけないと八日午前十時から本間古河労組長、栗島民生委員らは好間村役場に鈴木村長を、鈴木古河労組厚生部長、阿部小田炭鉱労務課長他一名は平職安、土監を訪れ、それぞれ実態を説明善処方を要望した。

これに対して平職安所では事態を重視して八日午後から土監の幹部を招き緊急協議を行い、業者に指導助言をすることになつた。

加藤職安所長の話＝職安所は就労の紹介と業者に指導助言をする権限しかないのでノルマを下ろとか賃金を高くせよとかいうことは出来ない。しかし、折角就労紹介した者がやめてしまうということは駄つてみてはおられない。

平土木監督所大橋庶務課長の話＝所長が留守でくわしいことはわからないが、好間川の現場は重労働だという話はきいているので、近く現場を調査させて善処したいと思つている。

磐城土建事務員の話＝今日は会社が休みで社長も専務もいないのでわからない。

本間古河労組長の話＝今日村長とあつて話をしたところ村長も土監を訪れている。今後、業者と監督官庁ともよく話をして解決したい。

大河原氏を應援

双葉地区官公労組

双葉地区官公労組執行委員会は七日午後一時から双葉公習農場で開き選挙対策を行い左社大河原候補を応援することに決めた。

榊原女史来平

大河原氏を応援

榊原千代女史は十日来平、大河原氏応援街頭演説を行う。

骨折して心臓マヒ

植田町江栗屋初太郎商店の日雇人夫増子正一さん(四三)＝植田町根子屋＝は去る五日正午ころ植田町小浜地内の植田―小浜間県道新設工事現場で山崩し作業中、土砂がくずれて転落し左大腿部を骨折 同町前田医院で手術したが七日午前一時半ころ心臓マヒで死亡した。

屋商店は労災保険に加入してないため増子さんの労災保険金およそ三十一萬円は事業主の屋さんの負担となるもようである。増子さんは去月三十一日雇われたばかりで妻と子供六人がある。

荒谷平労基署長の話＝労災保険に加入してない場合は労基法で事業主の負担となる。屋さんには気の毒だが早急に死亡者の平均日給の千日分の遺族補償費と六十日分の葬祭料を遺族に払つてもらわなければならない。

〝教育界の危機！〟

PTA 地教委 58億の予算獲得協議

新聞の報導によれば昭和三十年度本県教育予算は歴史的な削減の憂目にあうが如く報ぜられている。これは実に本県教育の危機で、まさに憂慮すべき事態に至ることをおそれるものであるこゝに吾等は県教育委員会要求の予算確保を期してやまない。右声明す

地教委石城地区連絡協議会と石城地区小、中学校PTA連絡協議会では六日平一小に郡内各市町村地教委役員および各小中学校単位PTA代表二百名をあつめて三十年度教育予算五十八億円確保について協議し、県財政課内示の四十七億六千萬円にへらされれば県の教育実態は①一学級の児童生徒が七十人から八十人にすし詰めされる②校長先生も授業をもたされる③先生の大量クビ切りが行われるなど教育能率の低下を物語る七項目を印刷したチラシ五萬枚を郡下各市町村に配ることを決め、つぎの声明文を発表した。

湯本駅前を区画整理

常磐市では湯本駅前拡張工事を計画建設庁に陳情中だつたがこのほど二十九年度から三カ年継続事業工費約六千萬円で六月上旬ごろから着工ときまつたので品川白煉瓦工場から石畑踏切まで約七千坪の区画整理設計を行うことになつたこれが完成すれば産業開発におよぼす影響が大きいので期待されているが品川白煉瓦工場から上町踏切までの国道拡張工事も計画施工される予想もついた。

近日開店 営業致します ◇…酒もよし サービスよろし 心地よし…◇ 料亭 喜美よし 平市堂の前 電一九四三

革手袋発売中 ミヨシ

松村八十亨 横山岩仁 岡田英彦 松村勇亨 田辺成亨 吉田政次 新妻春治 佐藤政雄 草野吉之助 志賀道雄 蛭田みさほ 薬剤師

財団法人 磐城済世会（平市南町二三大通り） 松村病院 院長 内科 胃腸科 呼吸器科 外科 整形外科 婦人科 性病科 歯科 放射線科 臨床検査部 薬局 一〇七番（受付） 一八九二番（事務） 一六九六番（第二病室）

革名物 若どり鳥料理 ミヨシ 平市中央通り TEL 886・1750

スポーツ用品と服装 マエダ運動具店 常磐炭礦指定 常磐市湯本横町 電（常磐）四五二

不況打開にと退職
停年前の常磐の職員

炭界の不況を打開して会社の経営を合理化するため帰休制の採用とか希望退職などが問題とされている常磐炭鉱で今年二月から十二月までの間に停年退職となる職員十六名が、このほど連名で一斉に退職したいと進退伺いを申し出た。この人たちは会社の窮状が自分たちの退職で少しでも楽になればと相談の結果退職しようということになつたもので職組の諒解も得ている。進退伺を出した十六氏はつぎの通り

◇内郷機電係長　鬼沢道太郎◇土建課長　内田藤吉◇病院副院長　山本忠雄◇内郷運搬係　国分春吉◇製作所設計課長　菅原謙吉◇内郷鉱々長　矢部春吉◇内郷労務係　海藤孝雄◇綴坑採炭係　富沢清◇湯本六坑採炭係　塩田俊雄◇会計課出納係長　土岐文夫◇湯本鉱々長　高橋長男◇湯本病院事務員　比佐雅一◇生活用品課　秋山毅◇湯本四坑採炭係　大平左市◇磐崎鉱保安係長　八幡朝之助◇湯本六坑工作係　細川宗太

高橋湯本鉱長談＝私たちの退職で会社の現状に少しでも役立てばというのが動機で意見が一致した。私たちの退職で若い人たちの犠牲が幾分でもなくなれば幸いだ。職組の活動にブレーキをかける意志はない。

和田職組長談＝非公式に話はあつた。会社を思う真心には全く敬意を表する。会社から話があれば委員会をひらいて態度を決める。この人たちの窓社の精神を生かすように努力したい。

〝飛竜の門〟を撮影
四ツ倉に大船ロケ隊

四ツ倉海岸を背景として映画〝飛竜の門〟を撮影するため、松竹大船撮影所のロケ隊、岩間鶴夫監督大木実、水原真知子、日守新一、藤乃高子、香川良介ら一行七十名は五日午後七時三十分平着下り急行で来平、自動車で宿舎の四ツ倉町柏屋、海気館、山海荘、大平館に入つた。六日は大浦村上仁井田の味そ醤油醸造業渡辺金治さん方前にカメラを据えて同家の古めかしい門の前でムスメが暴漢に襲われるのを大学生が見つけて助ける場面を撮影。七日は朝から四倉港附近で諏訪神社の祭礼場面と波立薬師海岸で海中に投げ込まれる格闘シーンを撮影した。四倉町観光協会では会長花沢乙丸、副会長吉田正（山海荘主人）豊田美孝（海気館主人）の三氏をはじめ青年会婦人会などに呼びかけ町をあげてロケ隊に協力、諏訪神社祭礼の場面は海気館前の築港附近にエキストラ二百名をくり出しボンボリ、チヨウチン、ノボリ旗などを本当のお祭りと同じく飾りつけ、お祭り衣裳の若者がおミコシ二つをかつぎ出し、婦人会員五十名が四倉音頭を踊るなど町はロケ気分一色に塗りつぶされ見物人でお祭り以上の大賑わいを見せた。この映画は九州博多港の博多祭を背景にロケをするはずのところ都合で四倉港に変更されたものでスタッフはいうなれば子どもをダシにつかつて…といわれても仕方あるまいそれぐらいならまだしも良民があつまる公民館でへべれけによつぱらつて、足腰をたたなくなつてオダをあげたり酔いつぶれてかつぎあげられ旅館にはこばれたりする先生たちの酔体はいい図ではない。どうもこのごろの先生は先生といわれるほどのバカなのかヨタ気分が多くでんぐでんになつて市内を横行したり未知の人に悪態をついたりするのは平気らしくイヤ教え子たちの純真な目などさつぱり意識なんかしてないのだろう

ヒゲと若シラガ

○…内郷署でオヒゲをはやしているのはかんとくさんの安島部長さんただ一人、大したおヒゲではないんだが御本人の自まんの一つ、だからどじようヒゲなんていおうものならそれこそたいへんなんです。ところがこのごろオヒゲにシモがまじりだした。安島部長さんのしよげつぷりといつたらそばでみていられないほど。それみたことかとニヤニヤしていたK巡査「一年ですネ」とからかつたところその返事がよかつた「ワカジラガ」だと。

効かぬアドルム

○…アドルムをのむとねむれるということをきいた内郷市宮町無職某女（七）六日夜クスリやから買つてきて十錠ばかりのんでみたがさつぱりきめがないのでまた十錠それでもダメだというのでまたまた十錠のんだところこんどは効果てきめん。朝になつても起きないので家人がビツクリお医者を呼んで手当てしたので命はたすかつたが某女もうのみませんコリゴリだとか

土工出身の建設大臣

○…二月十五日から内郷市綴駅附近の失対事業現場で土工の養成所（日雇労務者特別指導訓練現場）が開校される。生徒は地下足袋にゲートル巻きの日雇のおとつさんおつかさんたち十四名で　専門の土工からスコツプやツルハシの使い方から高等土建技術迄習うそうだが、開設者の加藤平職安所長は将来ここの養成所を出たものの中から建設大臣が出ないとも限らないと大した気の入れかた。土工養成所出身の建設大臣が出ればアブレるニコヨンはなくなるだろうと期待は大きい。

ウワサの新薬

○…常磐市の好色家として知られているSさんが「湯の街ユモトで近いうちにすごい欲情薬が売り出される」というウワサを平市内に持ち込んだ。ウソかホントか知らないがSさんのバナシによるとこの欲情薬は一服で効果テキメン、老若男女を問わずアラアラという間にムラムラと欲情してギヤンギヤン泣くほどだというから大したもの。Sさんは発売されたら早速人体実験するんだと張切つているが薬学も大した進歩したもの……トンでもないクスリもあつたもんだと若いムスメやムスコを持つた親たちをタマゲさせている。

おサケと教育

○…なにか行事をするといずこも同じ商労会をやるのはおきまりだがあんまりほめたことではあるまい。常磐市防犯協会では四日少年少女防犯べん論大会がおわつてからの会をひらいたがこれなんかはいうなれば子どもをダシにつかつて…といわれても仕方あるまいそれぐらいならまだしも良民があつまる公民館でへべれけによつぱらつて、足腰をたたなくなつてオダをあげたり酔いつぶれてかつぎあげられ旅館にはこばれたりする先生たちの酔体はいい図ではない。どうもこのごろの先生は先生といわれるほどのバカなのかヨタ気分が多くでんぐでんになつて市内を横行したり未知の人に悪態をついたりするのは平気らしくイヤ教え子たちの純真な目などさつぱり意識なんかしてないのだろう

ヒゲと若シラガ

○…内郷署でオヒゲをはやしているのはかんとくさんの安島部長さんただ一人、大したおヒゲではないんだが御本人の自まんの一つ、だからどじようヒゲなんていおうものならそれこそたいへんなんです。ところがこのごろオヒゲにシモがまじりだした。安島部長さんのしよげつぷりといつたらそばでみていられないほど。それみたことかとニヤニヤしていたK巡査「一年ですネ」とからかつたところその返事がよかつた「ワカジラガ」だと。

ユーモア大學

（投稿歓迎）

左右社合同

合併促進法を摘用するものとす

―政府

（赤井　オサム）

珠算検定合格者

平商工会議所主催の第二十三回珠算能力検定は六日平商高でひらき受験者二千三百七十八名のうちつぎの八百四十名が合格した。

○一級　高木利子　四家文子　馬上嘉市

○二級　大塚秀夫　本田昭夫　芳賀幸子　小管和夫　馬目勝子　小湊育子　小町ヤエ子　公木英子　新妻秀治　壁川和啓　山際恒夫　川井利彦　佐川仁枝　渡辺トシ子　水竹ケイ子　吉田ツネ子　佐藤ヤス子　渡辺登美枝　鈴木美津江　吉田伯枝　根内千寿

○三級小林功他二百二十三名

○四級　阿部貞良他二百十三名

○五級　片寄悦子他百七十九名

○六級　富田稔子他百九十九名

製作大谷治道、原作甲斐克彦、脚色津路嘉郎、岩間鶴夫で封切は三月下旬の予定。

今夜の映画（五一十一）

◇楽園館（二一八）ダニーケイのあの手この手　ジヤングルの決斗

◇世界館（六、五〇〇）大江戸千両ばや子　蛍の光　孝子五郎正宗（夜六、一九）

◇平館　浮雲　白鷺三味線　プロレス力道山対木村（六、一七）

◇民劇　神州天馬侠一部　戦国秘聞　スラバヤ殿下（六、二〇）

◇ひかり座（七一一四）彼等は馬で西に行く　アフリカ縦断　勝敗

◇第二いわき（五一九）紅孔雀　闘犬岬の逆襲

◇綴映劇（五一九）赤い山コロラドの急襲　初姿丑松格子

店舗大拡張・範部新設

近代人がもつ魅力

春の婦人セーター

実用着

紳士ジヤンバー

ナイロン　ウール　各種豊富

百合支店→紳士中折帽子　1・000円のところ特価400円均一

袋物・化粧品・装身具・洋装品

春の御支度は

―おしやれの店―

百合（ひやくごう）

TEL1817

時計と眼鏡　楽器とレコード

湯本　ハチヤ時計店

TEL254

カメラとDPE

富士商会

平駅前　電五六、二一四四

性病　皮膚病科

平市古鍛冶町（県社下）

矢吹医院

電話一、一九三番

どこよりも品質の良い
どこよりもうまい
どこよりも安い

六段鮮菓

平凡のお菓子

御祝儀に御法事に御利用下さいませ

平駅前

六段本舗　子凡

電五〇九

私の町内より火災をなくしませう！

株式会社　常磐ヤンマー製作所　電話二五　九八四　一六三九

四季の御召物は　仙台屋呉服店　平市一丁目　電一一七

爆薬　火薬　株式会社　合資会社　平銃砲火薬店　平市一丁目八　電話四四一

株式会社　鈴木勘氏商店

洋服の店　一丁目と平和通り　電一六三八　七三三

県下土産品コンクール一等賞受賞　いわき八幡の里　桃の井　製造発売元　金沢屋　平市一丁目角　電話三一七

―きものと帯の―　―春の装いは―　北川呉服店　平市一丁目　電三九四

スポーツなら　ヤマカ運動具店　平市一丁目　電一九六六

セトモノとタイル　武田陶器店　平市一丁目　電話三一九